

第46回水産庁入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日:令和元年5月30日)

開催日及び場所			平成31年3月13日(水)水産庁外国人応接室		
委員			戸塚 輝夫(公認会計士)(委員長) 宮島 哲也(弁護士) 副島 久実(水産大学校講師)		
審議対象期間			平成30年10月1日～平成30年12月31日		
審議対象案件			52件 うち、1者応札案件6件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
抽出案件			8 件 (抽出率15. 4%) うち、1者応札案件2件 (抽出率25. 0%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争		1 件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし	
			工事希望型競争	該当なし	
			その他の指名競争	該当なし	
		随意契約		該当なし	
	業務	一般競争		該当なし	
		指名競争	公募型競争	該当なし	
			簡易公募型競争	該当なし	
			その他の指名競争	該当なし	
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし	
			簡易公募型プロポーザル	該当なし	
			標準型プロポーザル	該当なし	
			その他の随意契約	該当なし	
	物品・役務等	一般競争		6件 うち、1者応札案件2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争		該当なし	
		随意契約(企画競争・公募)		1 件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		随意契約(その他)		該当なし	
	(特記事項)				
	特になし				

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	1. 平成30年度日本海西部地区（浜田沖漁場）魚礁製作工事 企業の施工能力について、どういった観点で点数に開きが出るのか教えてほしい。	工事後に成績の評定を行っており、過去の工事で高い成績評定を受けている場合は高い点数となり、ここで差がついている。
	2. 白鷺 ウォータージェット推進装置（ロールスロイス製）部品の購入 2者応札案件ではあるが、応札業者を増やすための取組として、参考見積もりを依頼することによって、入札案件があることを具体的に示すことにもなるので、できるだけ参考見積もりの依頼先を広めにすることを検討していただきたい。	応札業者を増やすための取組について、検討していきたい。
	3. サデ曳き用資材一式の購入 特になし。	
	4. 船用品（航海日誌、外）の購入 特になし	
	5. （照洋丸）主機関・主発電機関（ヤンマー製）部品の購入 ・過去に2者応札もあったが、1者からしか参考見積もりをとっていないが理由はあるのか。競争者がいることは大事なので、メーカーだけではなく他にも確認をするべきではないか。 ・5件にアンケート調査をしているが、1件しか回答がなく、入札案件を知らなかったとのことであり、どのように調査を行ったのか。	ヤンマー製のためメーカーであるヤンマーに参考見積もりを依頼したもので、今後は代理店等へも声かけを行っていきたい。
	6. 主機関（新潟原動機製）等部品の購入 同じ業者が落札しているが、新潟原動機から定価証明書を取り寄せて、高い金額となっていないかなど価格の妥当性は検証しているのか。	代理店を調べ、電話によるアンケート調査を依頼したが、一者しか協力が得られなかったもので、今後は入札参加への声かけを行っていきたい。
	7. 1月分 京浜地区 重油 143KL 今回1者応札になった要因として、年末の入札になってしまったことと量が多すぎるとの回答だが、量については2回に分けて入札することはできないか。	確認している。
	8. 水産庁漁業取締り動画作成業務 企画競争に当たっては、上限の金額は各社に伝えた上で提案してもらったのか。	2回に分けて入札を行った場合、落札業者が変わればバージ船の手配等により単価が高くなる可能性はあるが、一者応札が続くようであれば、検討したい。
委員会による意見の具申又は勧告の内容 〔これらに対し部局長が講じた措置〕	特になし	
事務局：水産庁漁政部漁政課 政策評価班		